

「臨床婦人科産科」第39巻 総目次

1985年（第1号～第12号）

数字は通巻頁数，（ ）は号数

〔指 標〕

乳腺発育の内分泌的調節

……………武谷 雄二・水野 正彦… 145(3)

卵胞内における卵の成熟抑制機序
に関する知見

鈴木 秋悦・倉沢 滋明・窪川 優子… 209(4)

子宮頸癌・外陰癌のヒトパピロー

マウウイルスとの関連—特に分

子生物学的アプローチについ

て……………吉川 裕之・川名 尚

水野 正彦・坂元 正一… 295(5)

胎児と AVP (arginine vasopressin)

三宅 良明・村田 雄二・坂田 寿衛… 547(7)

Continuous CTG monitoring

—適応とその意義……………橋本 雅… 619(8)

〔講 座〕

LH, FSH

三宅 侃・田坂 慶一・大塚 志郎

吉本 泰弘・川村 泰弘・青野 敏博

谷澤 修……………42(1)

アンドロゲン……………成田 収・大沢 政巳… 116(2)

プロラクチン

青野 敏博・小泉 清・池上 博雅… 194(3)

エストロゲン（非妊時）

寺川 直樹・脇本 博・堤 博久

林田美代子・清水 郁也・池上 博雅

青野 敏博… 266(4)

hCG ………………足高 善彦… 338(5)

hPL……………森川 肇… 594(7)

甲状腺ホルモン……………高木 繁夫・坂田 寿衛

高木健次郎・忽滑谷綾子… 664(8)

オキシトシン

田 根培・大谷 香・高木 繁夫… 744(9)

プロゲステロン……………蛭川 映己… 822(10)

〔'85 年間特集 テーマ／ヒューマン バイオ ロジ—臨床への展開〕

'85 年の年間 テーマ「ヒューマン

バイオロジ—臨床への展開」

について…………… 6(1)

経口避妊

ピルの開発から現状まで……………松本 清一… 7(1)

避妊法とピル……………松山 栄吉… 11(1)

ピルに含まれるステロイドホルモ

ンとその特性……………岡田 弘二・山本 宝… 17(1)

ピルの禁忌と副作用……………倉智 敬一… 23(1)

新しい避妊薬……………広井 正彦… 29(1)

□ Topics

避妊用ピルと婦人科腫瘍……………南川淳之祐… 34(1)

ピルとプロラクチノーマ……………青野 敏博… 36(1)

男性ピル……………和久 正良… 39(1)

流 産

自然流産の病態……………竹内 正七… 67(2)

淘汰としての自然流産

佐藤 孝道・香山 文美・野末 順… 71(2)

流産と着床環境

富永 敏朗・麻生 武志・小辻 文和

紙谷 尚之・立山 一郎・堂庭 信男

後藤 健次・金嶋 光夫… 79(2)

流産の免疫学的問題

津端 捷夫・中村 陽行・川口 英祐

塚原 裕・平田 善康・高木 繁夫… 83(2)

流産診断における超音波断層法の

意義……………竹内 久彌… 91(2)

切迫流産の内分泌学的臨床病態—

解析とその管理・予後推定の

指針……………相良 祐輔… 99(2)

□ Topics

Early Pregnancy Factor……………末岡 浩… 106(2)

プレグランディン

木下 勝之・佐藤 和雄・水野 正彦… 108(2)

流産の治療法……………八神 喜昭・青木 耕治… 112(2)

更年期障害

更年期障害をどうとらえるか—新

しい概念と定義の提唱……………五十嵐正雄… 153(3)

性機能の老化と更年期障害

永田 行博・朝沼奈都子・山田栄一郎… 159(3)

更年期と心身症……………堀口 文… 167(3)

エストロジェン欠乏と骨代謝

……………大西 利夫・森本 茂人… 173(3)

更年期障害の治療…友田 豊・青木 孝允… 177(3)

□ Topics

更年期の性……………広井 正彦・佐藤 聡… 182(3)

更年期クリニックと漢方療法

……………東條龍太郎・山田 俊雄… 186(3)

Hot flash と LH のパルス状分泌

……………古橋 信晃… 188(3)

更年期精神障害の今日の特徴……………北村 陽英… 191(3)

Fetal Surveillance—その臨床的対応

先天異常胎児—その診断と管理

……………佐藤 孝道・香山 文美… 217(4)

胎児成熟度

原 量宏・柳原 敏宏・神保 利春
W. Schmidt・I. Csach… 229(4)

胎児発育障害……………荒木 勤・鄭 光民… 235(4)

潜在胎児仮死

佐藤 章・遠藤 力・斎藤 純也
明城 光三… 243(4)

胎児仮死……………佐藤 郁夫… 251(4)

□ Topics

IUGR と胎児腎機能

山口 善行・下川 浩・中野 仁雄… 256(4)

胎児肺の成熟と phosphatidylgly-
cerol および phosphatidyl-
inositol の臨床的意義について

……………樋口 誠… 259(4)

胎児中枢神経機能(自律神経系)

上妻 志郎・岡井 崇・水野 正彦… 262(4)

胎児循環機能—産科麻酔の胎児循

環制御機構への影響……………西島 正博… 264(4)

子宮頸癌

高齢者子宮頸癌に対する治療法—

その問題点と実際

手島 研作・堀井 高久・野田起一郎… 303(5)

子宮頸癌における化学療法と免疫

療法の問題点……………杉森 甫… 309(5)

子宮頸癌放射線療法のあり方……………平林 光司… 315(5)

子宮頸癌治療後の予後判定法—と

くに腫瘍マーカーによる予後
管理について

秋谷 清・根岸 能之・玉田 英世
平田 貴夫・中島 裕史… 321(5)

□ Topics

子宮頸癌とヒトパピローマウイル
ス

川名 尚・吉川 裕之・山本悦太郎… 326(5)

リンパ節廓清に対する CUSA の

応用……………桑原 慶紀… 328(5)

扁平上皮癌研究上の Cell line の

開発

川端 正清・細川 仁・泉 陸一… 330(5)

子宮頸部新生物へのレーザー療法

蔵本 博行・脇田 邦夫・新井 正夫… 335(5)

図でみる 病態産婦人科学—適正治療のために (特大号)

[生殖・内分泌]

性分化異常……………木川 源則… 363(6)

多嚢胞卵巣症候群

平川 舜・小島 栄吉・椎名 一雄
油田 啓一・武井 成夫… 369(6)

排卵障害……………福島 峰子… 379(6)

体重減少性無月経(神経性食欲不

振症)……………中村 幸雄・小田 高久… 385(6)

高プロラクチン血症……………青野 敏博… 393(6)

機能性不妊

鈴木 秋悦・北井 啓勝・倉沢 滋明… 399(6)

更年期障害……………広井 正彦… 405(6)

[産科]

妊娠中毒症……………中山 道男… 411(6)

早産……………武田 佳彦・岡谷 裕二… 418(6)

多胎妊娠・分娩……………池ノ上 克・村上 直樹… 423(6)

骨盤位

石塚 文平・平田 浩一・本間 寿彦
大塚 博光・浜田 宏… 431(6)

前置胎盤……………清水 哲也… 439(6)

前期破水……………荻田 幸雄・今中 基晴… 444(6)

陣痛異常

菊池 三郎・井上 嗣彦・荒木 良二… 451(6)

糖尿病合併妊娠

杉山 陽一・村田 和平・山本 稔彦… 457(6)

〔腫瘍〕

子宮内膜症……………杉本 修… 465(6)

子宮頸前部癌～早期癌

……………井上 芳樹・野田起一郎… 476(6)

卵巣癌……………寺島 芳輝… 482(6)

絨毛性疾患

竹内 正七・小幡 憲郎・上田 昌博… 490(6)

乳腺症……………弥生 恵司… 497(6)

術後感染症……………高田 道夫・久保田武美… 505(6)

〔胎児・新生児〕

IUGR……………森山 郁子… 514(6)

潜在胎児仮死

東館 紀子・武田 佳彦・中林 正雄

諸橋 侃・坂元 正一… 520(6)

羊水吸引症候群……………佐藤 章・佐藤 真澄… 525(6)

新生児の頭蓋内出血……………竹内 豊… 529(6)

新生児感染症……………北島 博之・竹内 徹… 534(6)

子宮筋腫

子宮筋腫の発生要因と内分泌環境

……………岡田 弘二・山本 宝… 557(7)

子宮筋腫の症候と診断

……………鈴木 正彦・山田 栄子… 563(7)

子宮筋腫の保存療法

須川 佑・大和 知子・濱田 和孝… 569(7)

子宮筋腫の手術療法……………関場 香… 575(7)

子宮筋腫合併妊娠の取り扱い

……………金沢 浩二・竹内 正七

吉沢 浩志・丸橋 敏宏… 581(7)

□ Topics

術後のマイナートラブル（一過性

高プロラクチン血症）

……………川島 吉良・林 賛育… 586(7)

子宮筋腫はふえているのか……………石丸 忠之… 588(7)

Leiomyomatosis peritonealis dis-
seminata

竹内 正七・金沢 浩二・本間 滋… 591(7)

Sexually Transmitted Diseases (STD)

皮膚科領域の STD……………新村 真人… 627(8)

淋 疾……………松田 静治… 633(8)

クラミジア感染症……………河村 信夫… 639(8)

梅 毒……………桑原 惣隆… 645(8)

性器ヘルペス……………川名 尚… 649(8)

□ Topics

ゴノザイムの臨床的検討

……………畠 亮・中村 宏… 653(8)

感染症と不妊

百瀬 和夫・古川 隆正・間壁さよ子… 657(8)

思春期およびそれ以前の STD ……広井 正彦… 660(8)

無排卵症

排卵障害の原因と病態

……………伊吹 令人・鹿沼 達哉… 695(9)

無排卵症の検査

岡村 均・林 国城・森 崇英… 703(9)

排卵障害の鑑別診断と治療方針

青野 敏博・清水 郁也・池上 博雅

大塚 志郎・門脇 浩三・陳 祝芳… 711(9)

GnRH および hMG の律動的投

与による排卵誘発法

……………正岡 薫・熊坂 高弘… 717(9)

ゴナドトロピンによる排卵誘発法

—HMG 療法の問題点

……………石丸 忠之・山下 隆則… 725(9)

□ Topics

体外受精のための排卵誘発法—採

卵のタイミング

星合 昊・千田 智・上原 茂樹… 734(9)

LH-RH の律動的投与による排卵

誘発

……………田坂 慶一・大塚 志郎

三宅 侃・青野 敏博… 737(9)

正常 PRL 血性無排卵症とプロモ

クリプチン療法……………森 宏之… 741(9)

体外受精

体外受精プログラムの実際

井上 正人・小林 善宗・本田 育子

金子みつ恵・藤井 明和… 764(10)

体外受精・胚移植をめぐる最近の

問題点……………鈴木 秋悦… 769(10)

卵胞発育刺激法，採卵時期の決定

と採卵法

関 守利・矢崎 千秋・土屋 清志

浅野目和広・宇津木利雄・山田 清彦

鹿沼 達哉・新井 昭利・小野 雅彦

水沼 英樹・伊吹 令人・五十嵐正雄… 773(10)

授精法と受精卵培養法……………星 和彦…	781(10)
移植法と子宮内膜の条件 ……………広井 正彦・斎藤 英和…	787(10)
○体験を語る	
旭川医科大学……………	791(10)
横浜市立大学……………	792(10)
山形大学……………	795(10)
東北大学……………	796(10)
群馬大学……………	798(10)
慶応義塾大学……………	800(10)
東海大学……………	802(10)
大阪医科大学……………	804(10)
富山医科薬科大学……………	806(10)
福井医科大学……………	808(10)
東京歯科大学……………	810(10)
徳島大学……………	811(10)
京都大学……………	812(10)
今後の社会的・倫理的諸問題 ……………品川 信良・鍵谷 昭文…	813(10)
今後の医学的問題 野田 洋一・矢野 樹理・森 崇英…	817(10)

妊娠中毒症

妊娠中毒症の病態と概念—最近の 考え方……………須川 侑・駒谷美津男…	843(11)
妊娠中毒症の遺伝的背景 中林 正雄・坂元 正一・関 博之 水野 正彦・佐藤 和雄…	849(11)
妊娠中毒症の母体管理—日産婦栄 養代謝委員会の勧告を中心に ……………関場 香・江口 勝人…	853(11)
妊娠中毒症の胎児管理 桑原 慶紀・村田 照夫・水野 正彦…	859(11)
内科からみた妊娠中毒症とその管 理……………安東 明夫・三上 裕司 岡田 倫之・折田 義正…	865(11)

□ Topics

子癇—最近の傾向…鈴木 正彦・高橋 昌俊 齊藤 高志・高橋 康一…	892(11)
妊娠中毒症とプロスタノイド ……………松本 隆史・杉山 陽一…	874(11)
妊娠中毒症と免疫複合体 近藤 泰正・八木 謙・山本 樹生 今井 一夫・早川 智・高木 繁夫…	878(11)
妊娠中毒症と抗凝固・線溶療法…寺尾 俊彦…	886(11)

先天異常—最近の診断と管理

先天異常と周産期死亡 竹村 喬・小林美智子・久 靖男 今井 史郎・池沢 孝夫・枚田 長敏 高木 哲・倉智 敬一・末原 則幸…	909(12)
羊水診断法……………八神 喜昭・鈴木 薫…	917(12)
超音波断層法による胎児診断……………小林 充尚…	921(12)
羊水胎児造影 (Amnionfetography) ……………島田 信宏…	929(12)
スクリーニングと精密診査 ……………宝道 定孝・竹下 研三…	933(12)
治療法の選択……………杉山幸八郎・和田 義郎…	939(12)
○遺伝相談—私はこうしている	
産科の場立から……………荻田 幸雄…	944(12)
産婦人科の立場から ……………竹内 正七・本田 達雄…	946(12)
小児科の立場から……………玉木 健雄…	949(12)
田中あけみ・一色 玄…	952(12)
公衆衛生・保健学の立場から……………日暮 眞…	954(12)
保健衛生の立場から……………片野 隆司…	956(12)

〔グラフ／胎児の機能診断〕

心奇形と心拍出量 秦 利之・秦 幸吉・岩成 治…	4(1)
臍帯血液と胎児仮死 ……………村上 雅義・千葉 喜英…	64(2)
心拍出量と胎児仮死……………金岡 毅…	140(3)
分娩時における胎児心拍数・陣痛 のトレンドグラム ……………前田 一雄・入江 隆…	206(4)
NST と胎児機能……………佐藤 郁夫…	290(5)
肺成熟のモニタリング……………樋口 誠一…	544(7)
IUGR と腎機能 前田 博敏・下川 浩・中野 仁雄…	616(8)
アクトグラフィー……………橋本 雅…	692(9)
CST(OSST)と胎児胎盤系予備能 ……………日高 敦夫・北中 孝司 駒谷美津男・池田 春樹…	760(10)
呼吸様運動と胎児機能 ……………池ノ上 克・松田 和洋…	838(11)

〔原 著〕

当院における前置胎盤の統計と管 理

天本 安一・森川 喜充・井村 有希
神津 弘・正田 滋信・秋山 敏

近藤 俊夫… 123(2)

破水の確定診断法について

藤本征一郎・田中 俊誠・菅原 卓

岡田 雄一・和気 徳夫・花谷 馨

藤田 博正・高岡波留人・酒井慶一郎

林 宏・一戸喜兵衛… 271(4)

婦人科癌患者への cis-platinum 投

与およびホスホマイシン同時

併用時における尿中 N-アセ

チル- β -D-グルコサミニダー

ゼ (NAG) の変動

岡村 州博・中嶋 正明・山田 和徳

高浜 一宏・土岐 利彦・矢嶋 聡… 345(5)

子宮頸部扁平上皮癌の *in vivo* お

よび *in vitro* における TA-4

産生能

野沢 志朗・小島 雅彦・蔡 篤仁

酒依 元子・宇田川康博・栗原 操寿… 599(7)

卵巣癌試験開腹症例に対する se-

cond-look 手術

関谷 宗英・岩沢 博司・大崎 達也

長田 久夫・小堀 恒雄・高見沢裕吉… 605(7)

子宮外妊娠時腹腔内貯溜血液を用

いての Autotransfusion (自家

輸血) 療法

松田 稔・草野 佐・小沢 俊総

飯田 竜一・小俣 好作・清水 香子

渡辺 伸・五味 茂文・石井 正己

壬生倉 勝・依田 逸男・梶山 謙二

坂本亀之助・松井 士郎… 671(8)

内性子宮内膜症 (子宮筋症) を

合併した子宮体癌 8 例の臨床

病理学的検討…早田 隆・川島 吉良… 677(8)

HMG-HCG 投与時の副作用発現

因子に関する考察一家兎によ

る実験的検討

淵 利雄・石丸 忠之・黄 宏駿

増崎 英明・鮫島 哲郎・藤下 晃

山辺 徹… 895(11)

子宮頸部上皮内癌および微小浸潤

癌の細胞学的検討

金子 義晴・上原 俊彦・根本 昌夫… 959(12)

〔症 例〕

精神分裂病合併妊娠・分娩の臨床

統計

八幡 剛喜・鈴木 孝明・湯沢 秀夫

金沢 浩二・竹内 正七・三浦まゆみ…47(1)

卵巣腫瘍を推定された後腹膜脂肪

平滑筋腫の 1 例

……………菅 三知雄・冨浦 一行

富士 明・高野 敦… 199(3)

本態性血小板血病合併妊娠の 1 例

— 2 回の妊娠, 分娩経過につ

いて

後藤 重則・花岡 仁一・小川 弘良

徳永 昭輝・塚田 恒安… 277(4)

Multicentric Pigmented Bowen's

Disease

……………井町 正土・倉野彰比古

渡辺 幸生・自見 昭司… 349(5)

妊娠中の児に認められた左心形成

不全症候群の 1 例

増崎 英明・宮村 庸剛・安永 昌子

石丸 忠之・山辺 徹… 683(8)

子宮内膜症組織からの由来が疑わ

れる腸腰筋内腺癌の 1 例

岡村 隆・竹内 亨・西井 修

柳沼 恣・小林 拓郎… 751(9)

脳出血をきたした産科的 DIC の

1 例

曾我 賢次・後藤 薫・真木 正博

柳田 範隆・坂本 哲也・峯浦 一喜

古和田正悦… 901(11)

腔壁の乳頭腫ならびに子宮腔部に

発生した verrucous carcino-

ma と考えられた症例

田中 耕平・児玉 省二・半藤 保

本間 滋・岡田 久・小幡 憲郎

後藤 明・永井絵津子・竹内 正七… 965(12)

〔薬の臨床〕

尿中微量 estrogen 半定量法の臨

床における有用性の検討

鈴木 康之・林 伸旨・野間 純

安藤 尚子・清水一二美・早田 幸司

占部 清・吉田 信隆・関場 香…53(1)

早産管理における塩酸リトドリン

点滴静注法の有用性について

藤本征一郎・岡田 雄一・一戸喜兵衛… 129(2)

新しく開発された E₃-16-G ラテッ

クステストの検討

……………大森 研二・藤井 正博
 本庄 英雄・岡田 弘二… 355(5)
 KPE 錠 (Prostaglandin E₂ 錠)
 頸管内挿入による分娩誘発の
 試み

……………細井 延行・牧野 一郎
 堀 悟・稲葉 芳一… 829(10)

〔海外研修事情〕

産婦人科マイクロサージェリーの
 トレーニング法……………星合 昊… 282(4)

〔トピックス〕

初交年齢の低いことは子宮頸癌へ
 のひきがねか……………広井 正彦… 38(1)
 動物性脂肪の多量摂取者に卵巣が
 んが多い……………広井 正彦… 98(2)
 ゴナドトロピン産生下垂体腺腫に
 対するプロモクリプチンの臨
 床効果……………田部井 徹… 115(2)
 低カロリー・ダイエット食品に警
 告……………広井 正彦… 171(3)
 羊水中の Insulin 濃度……………田部井 徹… 250(4)
 卵管結紮後症候群は誤った考えか
 ………………広井 正彦… 261(4)
 流産は細菌感染に由来するか……………広井 正彦… 302(5)
 下垂体前葉以外とくにヒト子宮内
 膜、子宮筋が産生する prolac-
 tin ………………田部井 徹… 348(5)
 妊娠中の喫煙は幼少時の知能・精
 神発育を低下させる……………広井 正彦… 556(7)
 超音波による単一臍帯動脈の分娩
 前診断……………田部井 徹… 610(7)
 排卵以前の卵胞液の温度が低い
 のは卵子の成熟に必要なのか……………広井 正彦… 681(8)
 排卵日の gonadotropin 分泌が女
 児出生を増加させるのか……………広井 正彦… 702(9)
 月経により失われる血液と全液体
 量……………広井 正彦… 768(10)
 妊娠初期の腔内細菌と胎児の性差
 ………………広井 正彦… 858(11)

激しい運動は月経を障害する……………広井 正彦… 873(11)
 Dickinson 徴候—妊娠初期の局所
 的子宮筋の柔軟性は着床部位
 と関係……………広井 正彦… 938(12)

〔臨床メモ〕

超音波所見が正常な妊娠における
 流産の発生頻度……………貝原 学… 157(3)
 過期妊娠におけるfetal distress は
 羊水減少による臍帯圧迫が原
 因……………貝原 学… 258(4)
 動脈塞栓形成による腔出血の処置
 ………………貝原 学… 958(12)

〔書 評〕

婦人科鑑別細胞診断図譜<第2版>
 ………………高橋 正宜… 46(1)
 画像診断のための知っておきたい
 サイン……………片山 仁… 107(2)
 プロスタグランジンと病態(現代
 化学 増刊1)……………山本 尚三… 111(2)
 続 統計学入門 ………………松山 秀介… 114(2)
 Pathology of the Placenta……………相馬 廣明… 172(3)
 Colposcopy Cervical Pathology…半藤 保… 241(4)
 腫瘍マーカー—生化学的・免疫学
 的研究と臨床応用……………太田 和雄… 308(5)
 Williams Obstetrics <17th Edi-
 tion>……………松浦 俊平… 359(5)
 医学英語語法事典……………鈴木 秋悦… 585(7)
 神経性食思不振症—その病態と治
 療……………中村 幸雄… 656(8)
 続 統計学入門 ………………山賀 岑朗… 675(8)
 Aspiration Biopsy—Cytologic In-
 terpretation and Histologic
 Bases……………高橋 正宜… 687(8)
 スネル臨床発生学……………柳沼 恣… 785(10)
 A Handbook of Exfoliative Cy-
 tology……………藤井 雅彦… 927(12)
 今日の診断指針……………阿部 正和… 928(12)
 柴田 進… 938(12)